

シルバー評議会

■ 解放仮面暗躍

新しいアジトを求めて Lucky Bones の地下で Silver Raven がホタテ貝と戯れていたところ解放仮面はバージライの拠点、Opera House の内部を偵察をしようとしていた。本当は Silver Raven を追おうとしていたが、同じく Silver Ravens の残りを狙っていたゴーバッシューズと出会い何故かそんな話になってしまったのだ。

夕暮れ時、Opera House を監視しているとバージライが少数のお供を連れて出て行った。これは都合が良いと思う解放仮面だったが、潜入を提案してきた当のフィッシュがバージライの行方に興味を示して追いかけていってしまった。一緒に忍び込む予定のフィッシュがいないと潜入計画が崩れてしまう。仕方なく解放仮面もバージライを追いかけた。

バージライが向かった先は墓地だった。その一角にあるちょっとした家のような墓へと新市長達は入っていった。残念なことに入り口に一人見張りを残していったので中で一体何が行われたのかは分からなかった。

Opera House へと戻り、改めて Invisibility で守衛の目をすり抜けて中に入ると解放仮面は手筈通りにフィッシュと別れると一階および地下の探索を行った。随所に見られる劇に関する楽譜や大道具などがここが最近まで劇場であったことを示していたが、今では Opera House はヘルハウンドや尻尾が蛇の鶏など明らかに異様なもの達の住処になっていた。

そんな場所で解放仮面は誰にも気付かれずに各部屋を調べていった。その結果は上々で、未だにバ - ジライが気付いていないかつての Silver Raven 達が使っていた隠し通路や隠し部屋を発見することが出来た。それらの場所には一人では持ち切れない量の財宝と歌詞の書かれていない Song of Silver の楽譜、そして五つの棺があった。棺にはアミレイド、バー、カイダ、ジャック・ドウ、ブラキシの名と碑文が刻まれていた。ただ、ジャック・ドウの棺だけは空で中に遺体は無くその最後も不明瞭だった。

他には拷問されているノックスも見付けたが、そのままにして解放仮面は地下の水没した扉を通して外の噴水から無事脱出した。

フィッシュは解放仮面が事前の計画と違う脱出経路で出て行ったのを知らず少し遅れて脱出してきた。その際彼はバージライが帰って来た所を目撃したと言う。それによるとバージライは瀕死状態で配下の肩を借りて戻ってきたらしい。また、ノックスについて拷問では無く改造ではないだろうかと言った。

なお解放仮面はこれでゴーバッシューズと仲良くなったのか Lucky Bones の地下探索も一緒に行った。グレイスパイダーの幹部は Book of Damned の写本の一部を使って Devil を制御する研究をしていたらしく、その成果である Drawing Devil はコマンドワードが分かれば敵では無かった。

■ Lady Docur の野望

Lucky Bones 攻略後、Silver Raven はバージライの具体的な目的を知るべく情報を集めていた。ドリーのコミュニンでエルダーシスターの正体はルーキュラでアスモデウス神殿と協力関係にあること、市長の企みによってキンターゴ市民は被害を受けることが分かった。また、街では橋の通行料がさらに上がって 2gp になっていた。良い？情報もあった。市長が市民から反感を買って

いるということを漸く認識したらしい。そして、近々 Opera House でダンスパーティーを開きそこで大発表を行うと言う話だった。

そんな中、アラバスター・アカデミーの学長、イルヴァナ・デスドロスが Spinther に紹介したい人がいるといった。その人物はエルフ年配の女性で Docur と名乗った。彼女、Lady Docur は貴族の子女等に礼儀作法を教える学校を古くから経営しており、裏では見込みのある教え子を使って諜報機関のようなことをしているとされている人物である。

そのダカー夫人は Spinther に Silver Raven の目標を率直に尋ねてきた。口振りからするとかつての Silver Raven とその最期の混乱を実体験として覚えているらしく、新しい Silver Raven がどんなものか見定めようとしている様だった。

この問いに素直にバージライの排斥だと Spinther は答えた。夫人はその答えに納得した様子だったが、それでは足りないと言った。市長をどうにかしてもスルーン家の手の物が新たにやって来るだけで結局事態は変わらないというのが夫人の言い分だった。では一体どうすればと思う Spinther に夫人は驚くべき提案をしてきた。それは Archduchy of Ravounel の独立を目標とすべきだというものだった。

一人では返答しかねる夫人の提案を Spinther はすぐに皆と相談した。Silver Raven は現状、バージライ・スルーンが Book of Damned とマハザラのレリックを使いキンターゴ市民を生贄に何かに変貌しようという個人的企みを持っていると考えていてこれの阻止を第一に活動していた。故にバージライをどうにかした後、夫人のラボネル独立という話は正直な所現実感が無かった。ただ、特に反対する者もなかったのいろいろな情報に精通していると思われるダカー夫人とは手を組むことにした。

■ Silver Council

ダカー夫人を仲間に迎えると Silver Raven は夫人の仲介で独立への地固めにキンターゴの有力貴族と協力関係締結に注力した。依然として第一目標はバージライの企みの阻止であったが、それについて有力な情報が得られないためとりあえず出来ることからという思いだった。

事前に夫人から各貴族についての情報が得られたこともあり、多芸なジェイコブと博学なスピントルを中心に他の面子でサポートする形で歌や博物学、冒険譚、ビジネストークを駆使してまず Aulamaxa 家、次いで Jaltero 家、Jarvis 家、Vashnarstill 家と言った具合に Silver Raven は順調にコネを作ることに成功していった。

そんな風に勢力を増している途中で Silver Raven の元に不思議な知らせが舞い込んだ。それは市長がキンターゴのために活動する Silver Raven を表彰すると言うものだった。市長の思惑がどこにあるのか分からず対応を悩む Silver Raven。まさか多くの市民の前で暴挙には出まいと思いつつも市長は市民集会を武力で弾圧した前科があるので疑念は拭えない。結局それでも直接対峙する機会は得難いということで主要メンバーで招待に応じることにした。

当日、変装して並ぶ Silver Raven の前に現れた市長は明らかに調子が良くなかった。解放仮面から聞いた通り、墓地で何かあったのは間違いないらしい。コーディアの遠まわしな糾弾についても今はまだその時では無いと返答を避け、拍子抜けするほど何も無く式典は終わった。

なお貰った刺繍入りクロレジ +2 は怪しいので旧アジトに飾っておくことにした。

より大きな目標を掲げ、参加する有力者も一気に増えた Silver Raven は定期的に会議を開催することとなった。その議会は Silver Council と呼ばれた。

■ Drowned Eye

舞踏会開催の正式な発表が無い中、Silver Raven は珍しくキンターゴの外にいた。ラボネル独立を実現させるためには Silver Raven はキンターゴ以外の有力者とも関係を構築しなければならない。その手初めとして Lucky Bones の地下で助けた Acisazi のエルフ達の救援要請を受けることにしたのである。

Acisazi は馬に乗って二日ほどの距離だと言うので大して危険な旅ではないと皆思っていたが甘かった(30%のランダムエンカウント判定が一時間毎に要求された)。超大型アースエレメンタルやエリニースに奇襲された Silver Raven は Cheliox という国に問題があると言うことを身にしみて理解し Acisazi に到着した。

村の入り口には見張りが立っていて、エルフ達に先触れを頼んでおいたにも係わらずやけに Unfriendly だったのでよくよく観察してみると何か呪文が掛けられている様子。サプレスして話を聞いてみるとどうやらアボレスにドミネイトされたい。

正気の中に縛り上げて村に入り、代表者に話を聞くとやはり Drowned Eye の封印がアボレスに破られたのだらうと思われた。

Silver Raven は村で船を借り装備を整えると Drowned Eye にすぐに向かった。

通りかかった船が沈んでしまうと言う船乗りたちの恐れる場所、Drowned Eye は環礁にあるブルーホールの事だった。到着して深く青い海面を見ていると無性に海に飛び込みたい感覚に襲われ、解放仮面、カコルトク、コーディアの三名が抗えずに海中に没してしまった。ウォーターブリージングがかかっているので呼吸は大丈夫だが、下には恐らくアボレスがいるはずなので残るシリウス、ジェイコブ、スピントルも急いで後を追おうとした。しかし、そこへ付近の船の残骸からゾンビが出て襲い掛かってきた。先行した三人も海底で同じくゾンビに襲われたがどちらほとんど苦勞することなく撃退する事が出来た。

すると海底組の方にかつてこの地を封印したというアクアエルフの亡霊が現れて再度封印するには生贄が必要だと言ってきた。アボレスの見せる幻術だらうと思われたので合流したシリウスがディテクトイービルを唱えると案の定透明になっていたアボレスが触手で殴ってきた。

ホタテ貝ゴーレムの恨みなのか何なのかアボレスは大した見せ場もなく倒され、Acisazi の人々は Silver Raven に感謝いろいろと物をくれた。

そして、気が重い帰り道やはりランダムエンカウントでワイバーンの群れやウィルオーウィスプの群れに襲われたのだった。

続く。